

明倫AIR報告会 久保田沙耶 個展

WORK IN KURAYOSHI FOREVER

- かなしみ賛歌 -

2024.1.10水 - 1.24水

9:00 - 17:00 (最終入館 16:30)

会場：倉吉博物館

入館料：220円 (20人以上は160円)

次の方は無料：中学生以下、70歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方と介助者

SAYA KUBOTA Solo Exhibiton

主催：明倫AIR実行委員会 共催：鳥取県、倉吉博物館

令和5年度 鳥取県 市町村連携型地域活性化拠点事業

令和5年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan



ガラスのマリア



もぬけの城



鳥取県倉吉市鍛冶町2-2980 コレデ堂

「ぼくは倉吉が大嫌いだからAIRに携わったんだ。」倉吉に残るありとあらゆる郷土文化に触れさせてくれた徳吉雅人さんが、車の中で当たり前のように放ったその一言は、衝撃的だった。それが一体どういうことを意味するのか知りたかったが、その時には何も聞くことができなかった。

明倫AIRに携わったこの数年間のことは、今もはや言葉にすることができない。ただ、私の中で、「何か」がずっと心のヒダとなっていた。一級河川の暴れ川をはさんで立つ老木のイチヨウとスダジイの友情。イチヨウの下の頭が河原石のお地藏さん。スダジイに寄生して育つ花嫁のような椿。その側で見守る白衣観音。それら一つ一つがどういうわけか一つに溶けて、一つの時間でもなく、場所でもなく、物質でもなく、空間でもなく、けれども確かに流動的な何かとして、私の心身を支えた。敢えて例えるとしたら、それは「泉」のようなものかもしれない。それは倉吉にいたときも、倉吉の外で活動している時も、公私ともに命を燃やす時いつだって私を支えた。

倉吉のみなさんは、どんなときも結果を求めなかった。作品を作る姿勢をただただ長期的な視線で育ててくれた。心温かい友人たちがちゃぶ台を囲んで一緒に手仕事をしてくれた。それが全てだ。リサーチによってわかった過去のすべての出来事が、今の倉吉の根っこをひとつひとつ触れば、寿命を超えた人間の温もりをもたらししていると誰しもわかるはずだ。AIRのミーティングでも、「僕は画伯のすばらしい絵が見たい、それだけだ。」と稲嶋さんがおっしゃってくださいました。そんな土地が、そんなAIRが他にあるのだろうか。地域貢献というわかりやすい結果を求めず、芸術家の尊敬を芯から支える街、わたしはこれまでこんなにすばらしい街に出会ったことがない。

ある日、徳吉さんがつぶやいた。「倉吉で生きるのがなんだか楽しくなってきた。」正直なところ、私はまだ自分の絵画で満足したものを作れたことが一度もない。本当であれば、徳吉さんがご存命の間に一枚でも自分がすばらしいと誇れる絵をお見せしたかった。私はいつも間に合わない。今回の展示にも、誇れる絵がこれから制作できるのかどうか不安だ。「それがどうした、作品つくれ〜。」どこから声が聞こえる。私の中の「倉吉」がある限り、私は自分の命が尽きるまでに、一枚でもいいから普遍的な絵を描く人生をあゆみたい。その決意表明としての一歩。

WORK IN KURAYOSHI FOREVER。かなしみよ、風になれ、水になれ、光はなて。

2023年12月 久保田 沙耶

【トークショー】

本展覧会のテーマに関して、トークショーを行います。

日時：1/14（日）14:00-16:30 予約不要

場所：倉吉博物館内

登壇者：久保田沙耶（現代美術家）伊藤泉美（倉吉博物館学芸員）渡邊 太（鳥取短期大学教員）

【作品販売】

久保田沙耶が倉吉市鍛冶町で実施した「コレデ堂」の出張店舗を実施します。



コレデ堂

アートをあなたの言い値でお売りするお店、コレデ堂。
一円から、いくらまででもお売りします。
あなたにとっての適正価格で、暮らしとアートがまざりあう
ひとときをお楽しみください。



【展示作家】久保田 沙耶

1987年茨城生まれ。東京、鳥取、宮城、兵庫などを拠点に活動。筑波大学芸術専門学群卒業。東京藝術大学大学院美術研究科修了後、同博士号取得。日々の何気ない光景や人との出会いによって生まれる記憶と言葉、それらを組み合わせることで生まれる新しいイメージやたちを中心に、平面や立体作品、さらには独自の装置を用いたインスタレーションなど、様々なメディアを駆使しながら制作を続ける。主な個展「material witness」（大和日英基金）、主なプロジェクト「漂流郵便局」（瀬戸内国際芸術祭 2013〜）など。

Photo by JUNYA IGARASHI

会場： **倉吉博物館**

〒682-0824 鳥取県倉吉市仲ノ町 3445-8

開館時間：9:00-17:00(入館は16:30まで)

お問い合わせ先：0858-22-4409 k-museum@city.kurayoshi.lg.jp

